

礼文の森から

宗谷森林管理署
礼文森林事務所

高山植物の保護にご協力ください

礼文島では標高0mから、たくさんの高山植物を見ることができます。普段、礼文島内で皆様が目にしている花が、礼文島以外の土地では簡単に見ることができない花であることがほとんどです。

礼文島の面積の約8割を占める国有林には多種多様な「いきもの」が生息しています。その**国有林**に生息している立木はもちろん、植物や土などを**窃取（ひそかに盗み取る）**した場合は森林法により罰せられます。

森林においてその産物を窃取した場合、森林窃盗となり、3年以下の懲役又は30万円以下の罰金が科せられます。

また、窃取した場所が**保安林に該当していた場合**は、5年以下の懲役又は50万円以下の罰金が科せられます。

保安林とは、水源のかん養、土砂の流出の防備等の目的を達するために指定されている森林のことで、礼文島ではほとんど全ての土地が保安林に指定されています。

現在、礼文島内にある花や景色が、今後見ることができなくなってしまうぬよう、少しでも礼文島の環境に関心を持って頂き、一層の高山植物の保護にご協力をお願いします。

今の環境を悪い方に変化させないように礼文森林事務所は今後も礼文のためにできることをするよう頑張ります。



**盗掘を目撃したら、
まずは
警察に連絡を！！**

香深駐在所 0163-86-1110
船泊駐在所 0163-87-2110



**歩道以外への立入は
やめましょう**

高山植物等の採取は禁止されています



ハクサンチドリ

自然保護について

礼文島は、今ある環境で観光が成り立っています。

もともとは手つかずの自然があった場所に道をつくり、観光客を歩かせています。観光客は歩きながら、レブンアツモリソウを含む高山植物や、素晴らしい景色などを楽しんでいます。

一方で、歩道の荒廃により周りの植生が傷んだり、高山植物の盗掘があったりと、自然が徐々に失われつつあるのも現状です。

森林官として礼文に赴任して3年目ですが、いろいろな会議や話の中で、「自然は守らなければならない」とは言いますが、守り方は人それぞれだと思いました。観光客のために道を作り、景色を魅せながら人の動きを規制し、自然を守ると言う人もいれば、対象地に人を入れないことが自然保護だと言う人もいます。

考え方は人それぞれですが、行政機関だけではなく、自然に恩恵を受けている礼文島の人たちが礼文の自然保護について考えてくれれば幸いです。